

「ききがきすと」®養成講座のご説明

「ききがきすと」活動の目的と活動

◆語り手の話にじっくり耳を傾け、語り手に代わって、その話を書きまとめる活動が「聞き書き」です。Ryoma21ではその活動に携わる人を「ききがきすと」と呼んでいます。

「ききがきすと」はRyoma21の登録商標です。

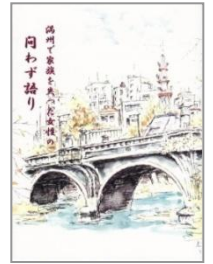
◆「ききがきすと」は、聞き書きの依頼があると、依頼者や話し手のもとに出かけ、お話を聞き取りし、冊子としてお渡しします。例えば、こんな方々に「ききがきすと」のご利用をおすすめしています。

- ・高齢な親や家族の生きてきた証や歴史を今のうちに聞いて残しておきたい！
 - ・定年退職や人生の節目の記念に、自分の歩いてきた道を書きとめておきたい！
- あなたや、あなたの大切な方の『歴史』を記録として残したいと思い立ったとき、どうぞ『ききがきすと』をご利用ください。

◆ききがきすと基本料金＝30,000円（消費税別途）

〈基本料金に含まれる内容〉

- ・2～3時間の聞き取りが基本です。
 - ・聞き取り内容を文章化し、右の見本のような冊子にして1冊（24ページ）を納品します。
 - ・冊子の追加は1冊につき1,000円
 - ・写真は5枚まで掲載できます。
 - ・聞き取り場所までの交通費は実費を請求させていただきます。ききがきすとの居住地により変動することをあらかじめご了承下さい。
 - ・聞き取り終了後、校正、精査などを行い、約4週間で納品します。
- ◆オプションもご相談ください。別途、お見積致します。
- ・オリジナルデザイン、写真点数の追加なども別途ご相談
 - ・聞き書きの回数を増やし、ページ数の多い冊子の作成
 - ・書籍、CDなどの作成



「ききがきすと」養成講座の特徴と補足事項

◆講座受講人数は10名限定

「ききがきすと」として確かな力をつけていただくために、1回の講座の受講生を原則10名に限定しています。座学だけでなく、実習を重視し、確実に学べる講座となっています。ただし、申込みが5名以下の場合は、講座を延期することがあります。

次回の講座は、平成23年2～3月を予定しています。

◆認定方法

養成講座を受けて終わりではありません。講座終了後に提出される課題を審査し、合否を決定します。

- ・講座終了後、任意の人から1時間程度の話聞いて、1か月以内に冊子にまとめて提出する。
- ・認定基準：聞き方、書き方、冊子づくりなどを総合的に判断し、70点以上で合格

◆認定後の「ききがきすと」登録

- ・登録料：NPO正会員入会（年会費5000円、入会費なし）をもってききがきすと登録とします。
- ・ききがきすと専用メンバーリストを作成し、連絡・お仕事の依頼などに利用します。
- ・個人情報なききがきすと活動およびRyoma21の会員連絡以外は利用しません。

◆フォローアップ

・さらに聞く技術、書く技術、製本技術を磨いていただくためのフォローアップ講座を開催する予定です。

◆申込み方法

下記の事項をFAXまたはメールにて、事務局までお送りください。追って、詳細をご連絡します。

- ①お名前 ②郵便番号／ご住所 ③電話番号 ④メールアドレス
⑤会員・賛助会員・非会員の別（お分かりの方） ⑥非会員で申込みと同時に入会希望の方はその旨を

◆お問合せも下記まで。

主催：NPO法人シニアわーくすRyoma21
「ききがきすと」専用サイト
FAX：03-5537-5281

<http://www.ryoma21.jp/>
<http://kikigakist.ryoma21.jp/>
e-mail:info@ryoma21.jp